

平成30年度品川区一般会計補正予算
 (特殊詐欺被害防止緊急対策 自動通話録音機追加購入)

1 事業目的

高齢者等に対する特殊詐欺の被害防止を図るため、抑止効果が期待できる自動通話録音機を平成30年度も購入して区民に貸与する予定であるが、区内における被害が前年に比べて大幅に増加している状況から、緊急対策として自動通話録音機を追加購入し、区民への被害拡大を防止する。

2 事業内容

高齢者世帯の自宅固定電話に自動通話録音機を設置することにより、犯人側からの電話がかかってきても、警告メッセージと録音機能の作動により、犯人側に通話を断念させて被害を未然に防止する。

(1) 対象者

区内在住で65歳以上の希望者

(2) 追加台数

500台

(3) 貸与窓口

地域活動課、消費者センター、区内各警察署

3 事業予算

(1) 歳入 (東京都補助金: 補助率1/2)

予算額 1,606千円

《内訳》3,213千円 (総事業費) × 1/2

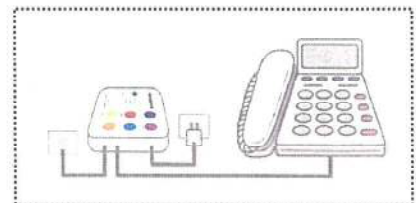
(2) 歳出

予算額 3,213千円

《内訳》@6,426円 (1台) × 500台



自動通話録音機



固定電話への設置イメージ

4 被害発生状況 (平成30年1~5月)

	都 内	区 内
発生件数 (前年同期比)	1,679件 (+515件)	83件 (+45件)
被害総額 (前年同期比)	約3億5,563万円 (+約8億2,412万円)	約1億6,805万円 (+約9,973万円)